

国語

注意

- 1 問題の①は放送による検査です。問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を入れて八ページあり、これとは別に解答用紙が一枚あります。
- 3 受検番号は、検査開始後、解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
- 4 机の上には、受検票・えんぴつ(シャープペンシルも可)・消しゴム・えんぴつけずり以外の物を置いてはいけません。
- 5 筆記用具の貸し借りはいけません。
- 6 問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 7 印刷が悪くて分からないときや、筆記用具を落としたときなどは、だまって手をあげなさい。
- 8 監督者の「やめ」という合図ですぐにやめなさい。

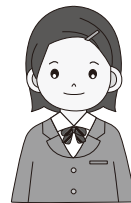
答えの書き方

- 1 答えは、問題の指示に従って、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 2 答えは正しいねいに書きなさい。答えを書き直すときは、きれいに消してから書きなさい。
- 3 答えを漢字で書く場合は、楷書かいしよで書きなさい。

1 放送による検査 (15点)

【資料】

森さん (司会)



佐藤さん



山田さん



田中さん



話し合いの資料

議題 小学校6年生の体験入学の内容

話し合いの目的

当日の流れ

- 1 学校紹介 (50分)
体育館で中学生代表が紹介する
- 2 体験授業 (50分)
各クラスの授業に小学生が参加する
- 3 交流タイム (50分)
体育館で小学生と中学生が交流する

2 次の(1)、(2)に答えなさい。(15点)

(1) 次のア～オの――の漢字の読みがなを書きなさい。また、カ～コ
の――のカタカナの部分^{かじょ}を楷書で漢字に書き改めなさい。

ア 惜別の思いをこめて歌う。

イ 運動は発汗作用を促す。

ウ 現代社会への警鐘を鳴らす。

エ 案件を会議に諮る。

オ 自然を畏れ敬う。

カ 申込用紙にシヨメイする。

キ 万国ハ克蘭会を見学する。

ク ツウカイン冒険小説を楽しんで読む。

ケ 全国制覇に向けて闘志をモやす。

コ 姉は銀行にツトめている。

(2) 次のア～オの——の部分の漢字として最も適切なものを、それぞれあとの1～4の中から一つずつ選び、その番号を書きなさい。

ア 選挙に立候補するイコウを表明した。

1 移行 2 意向 3 威光 4 偉効

イ 彼は、謝礼をコジし、受け取らなかった。

1 故事 2 誇示 3 固持 4 固辞

ウ 二人は、コウシにわたって、親しい間柄だ。

1 公私 2 公使 3 行使 4 講師

エ 優勝候補とゴカクの実力をもつ。

1 後 2 悟 3 護 4 互

オ 案のジヨウ、雪が降ってきた。

1 状 2 情 3 定 4 条

3 次の【古文】と【解説】を読んで、あとの(1)～(4)に答えなさい。(12点)

【古文】

(いったい)

(漢詩)

(書)

(人々)

(後世)

おほかた、詩を作り、和歌を詠み、手を書く輩は、、末の世

(声をつかう
芸能)

(うたう人
自身)

までも朽つることなし。こゑわざの悲しきことは、我が身隠れぬるのち、

(い)

とどまることのなきなり。その故に、亡からむ跡に人見よとて、いまだ世

(亡くなったあと)

になき今様の口伝を作りおくところなり。

(注)

——「**梁塵秘抄**」より——

(注) 口伝……ここでは、口頭で伝わっていたことを記した書物。

【解説】

平安時代末期から鎌倉時代初期にかけて流行した「今様」という歌謡があった。今様は、幅広い階層の人々に歌われ、広まったが、書き残されることがなかった。後白河上皇は、今様を集めて「**梁塵秘抄**」をまとめた。

(1) おほかた とありますが、すべてひらがなで現代かなづかいに書き改めなさい。

(2) に入る最も適切な語句を、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 歌ひつれば 2 書きとめつれば
3 思ひつれば 4 亡くなりつれば

(3) とどまることのなきなり とありますが、これと対照的な内容を表している語句を、【古文】の本文中から七字でそのまま抜き出して書きなさい。

(4) ある生徒が、【解説】を参考にしながら、【古文】の内容について次のようにまとめました。 に入る具体的な内容を十字以内で書きなさい。

漢詩や和歌などと異なり、世の中に流行していた今様は、書き残されることがなかった。だから、後白河上皇は、 ために、今様を書き残した。それが「**梁塵秘抄**」である。

6